

APSサミット2007

APS技術動向調査2007

2007年7月26日

NPO法人ものづくりAPS推進機構

APSベンダー動向(2007)

- 計画機能との連携への取り組みがスタート
- MES(製造実行系)との一体化
- 情報連携のためのサーバー型製品

調査対象企業

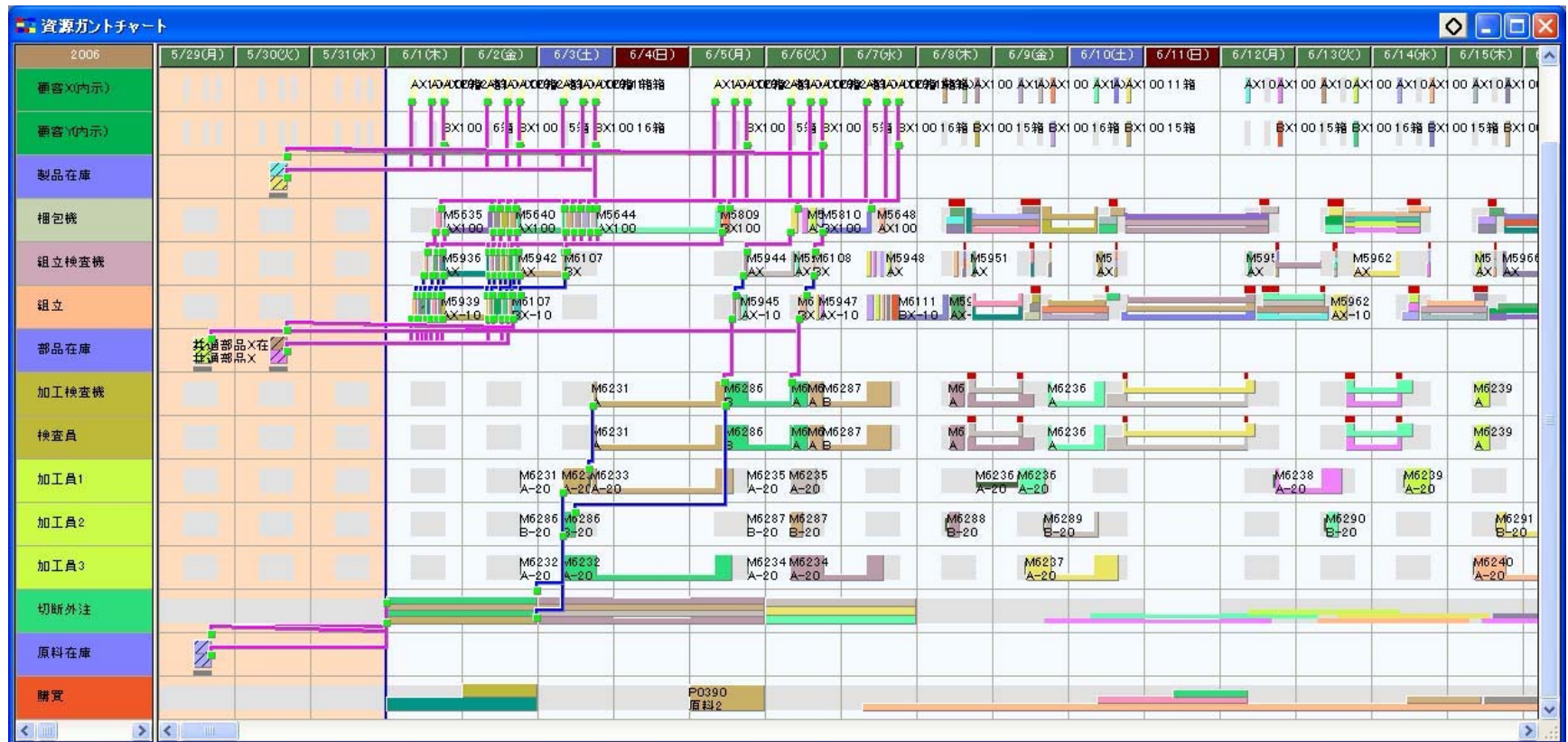
- アスプロローバ株式会社
- 株式会社シムトップス
- シムックス株式会社
- 株式会社エクサ
- 株式会社フレクシェ
- 株式会社日立東日本ソリューションズ
- 株式会社構造計画研究所
- 株式会社ケー・ティー・システム
- 株式会社ロジックスジャパン
- 東洋エンジニアリング株式会社
- 横河電機株式会社

アsproバ株式会社

ネットワーク対応のAPS Asprova APS

超高速生産スケジューラー Asprova MS

- 国内導入実績の多さ、海外展開(世界8カ国言語への対応)
- 超高速ロジック。中長期スケジューリングの対応。
- 世界の各種ERPやMESとのインターフェースの提供

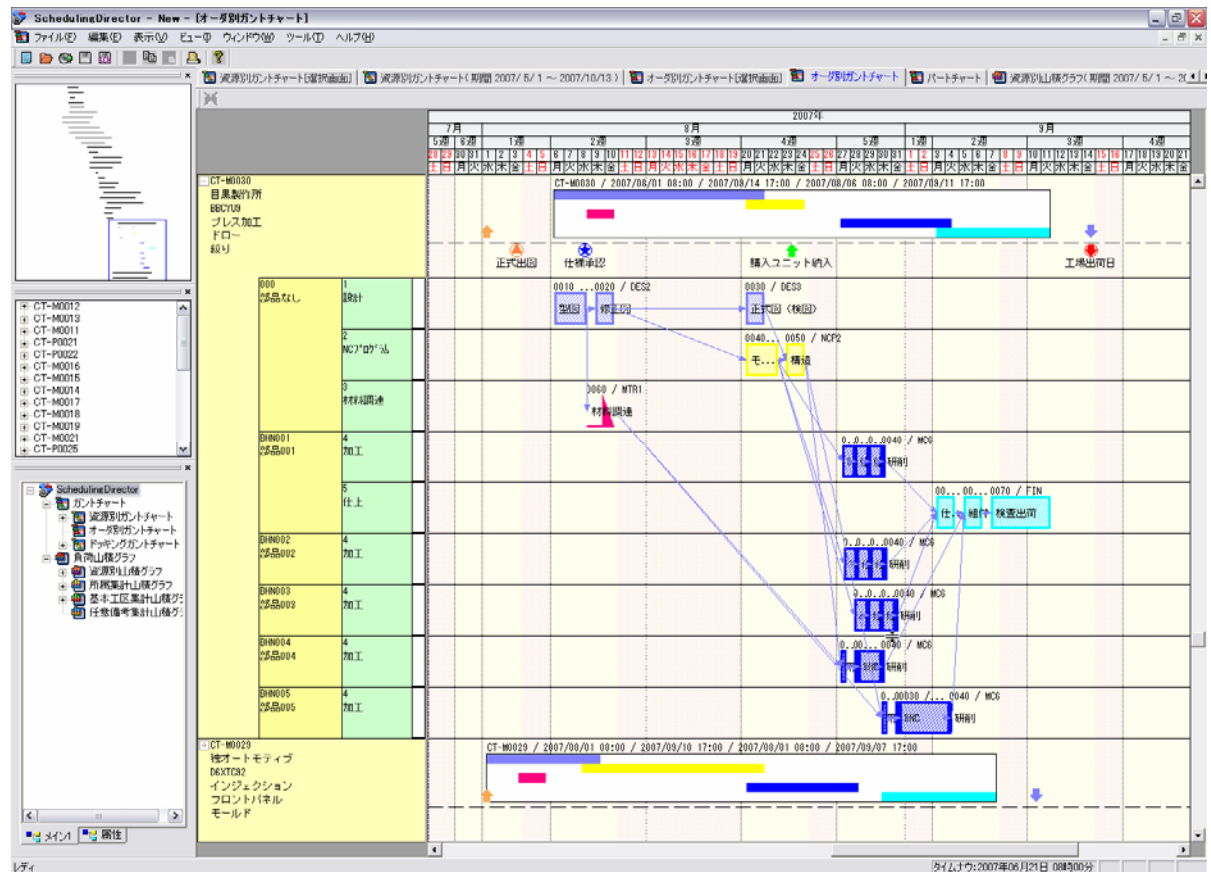


株式会社シムトップス

DIRECTOR6

MC-Web CONTROLLER

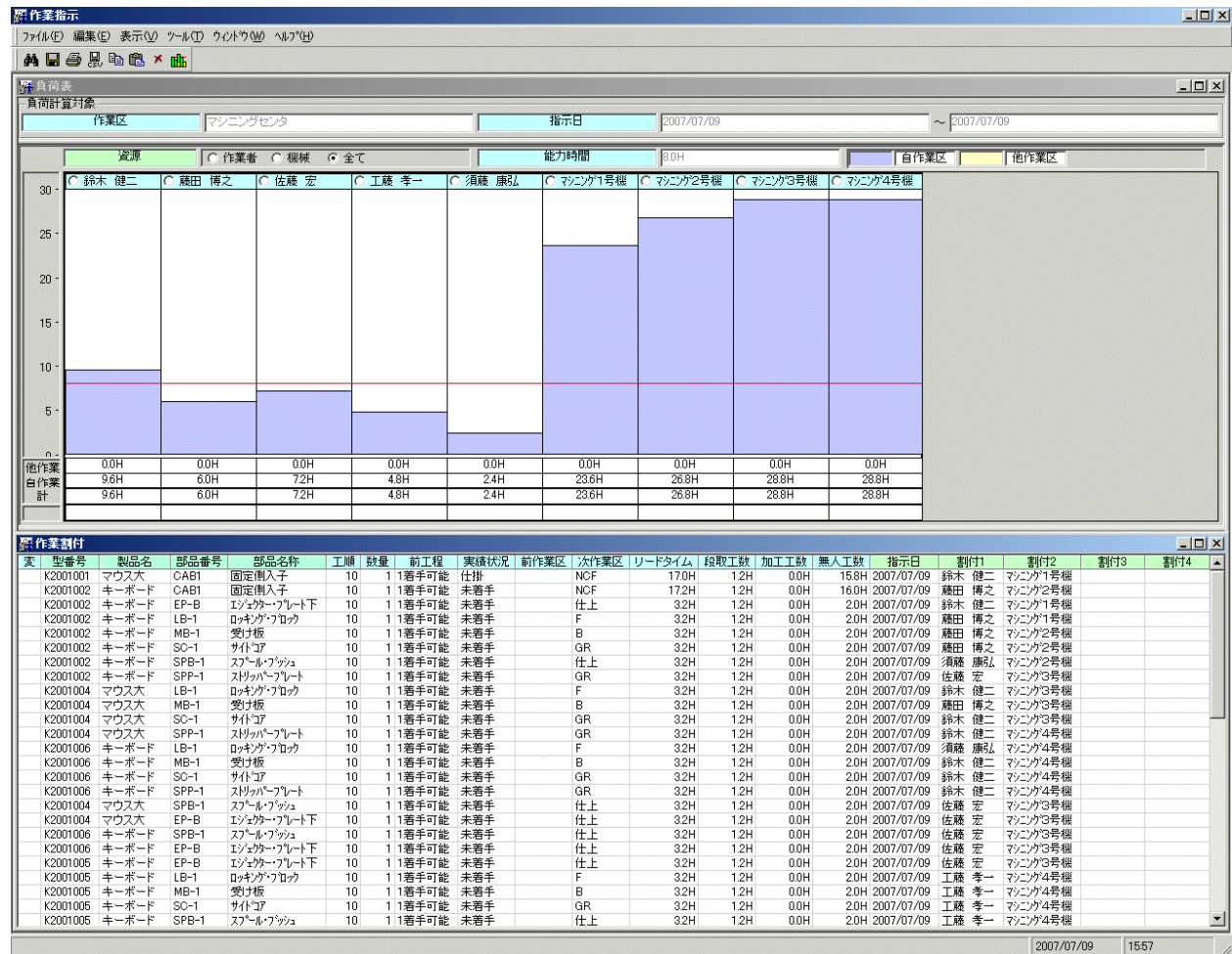
- 個別受注生産向けの機能充実。
- プランニング(工程設計)とスケジューリング(実行計画)の連動
- NC工作機の稼働状況を計画にフィードバック。
- 設備や工程改善の支援。



シムックス株式会社

金型製造業向け生産情報システム Casablanca-II

- 現場独自の判断を許容した作業指示を可能にすることで計画達成度向上
- 各工程毎の「目標納期」(絶対納期)と工場納期の併用による管理

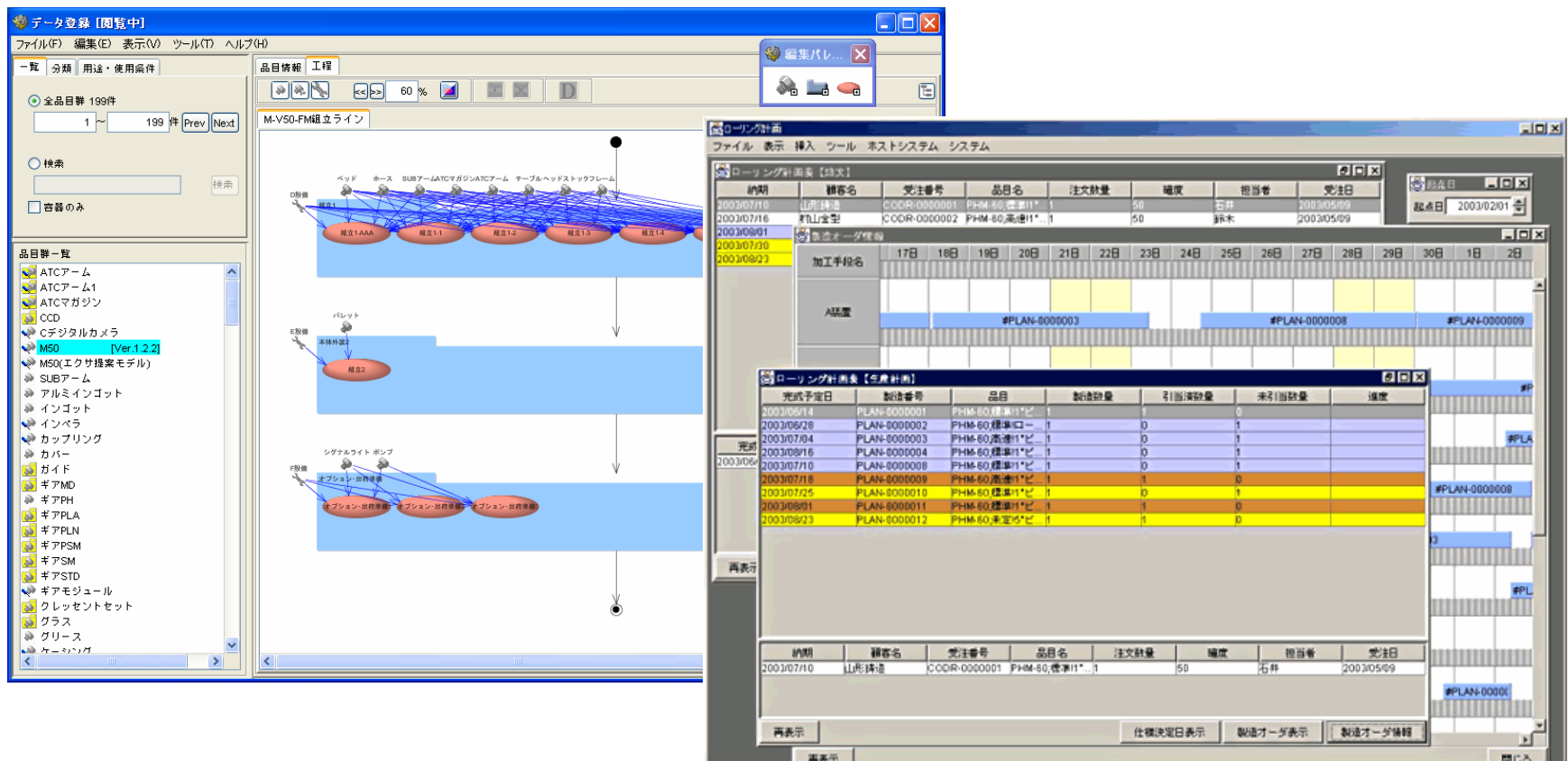


株式会社エクサ

SPBOM: 製造技術データ管理

Rock'n Planner: 生産管理

- 品目と製造手順を「群」でまとめ多様な製品のマスターを管理
- WBS自動生成により多品種少量生産, 個別受注生産ビジネスを支援。
- 生産計画シミュレーションと多階層座席予約の機能。ロット単位のトレーサビリティ。

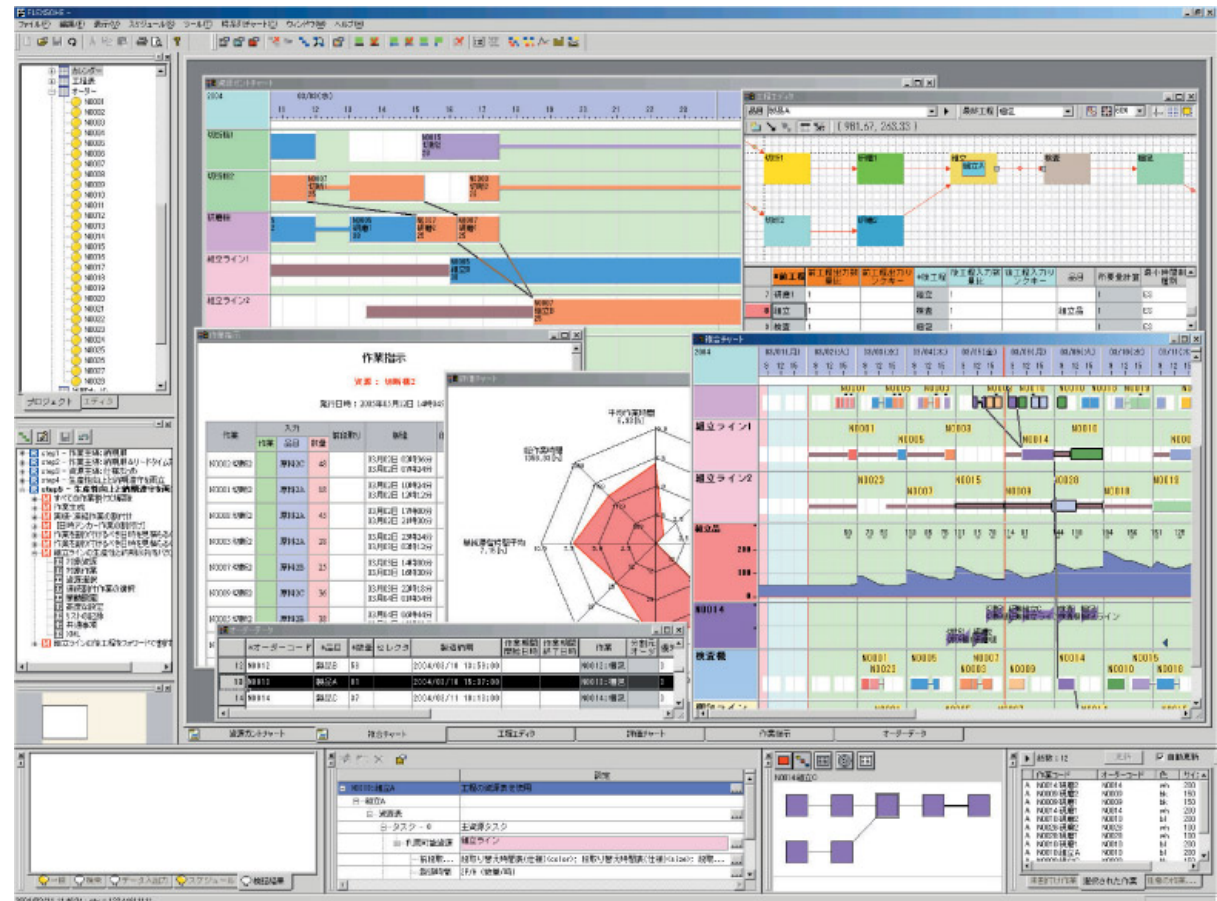


株式会社フレクシェ

FLEXSCHE GP

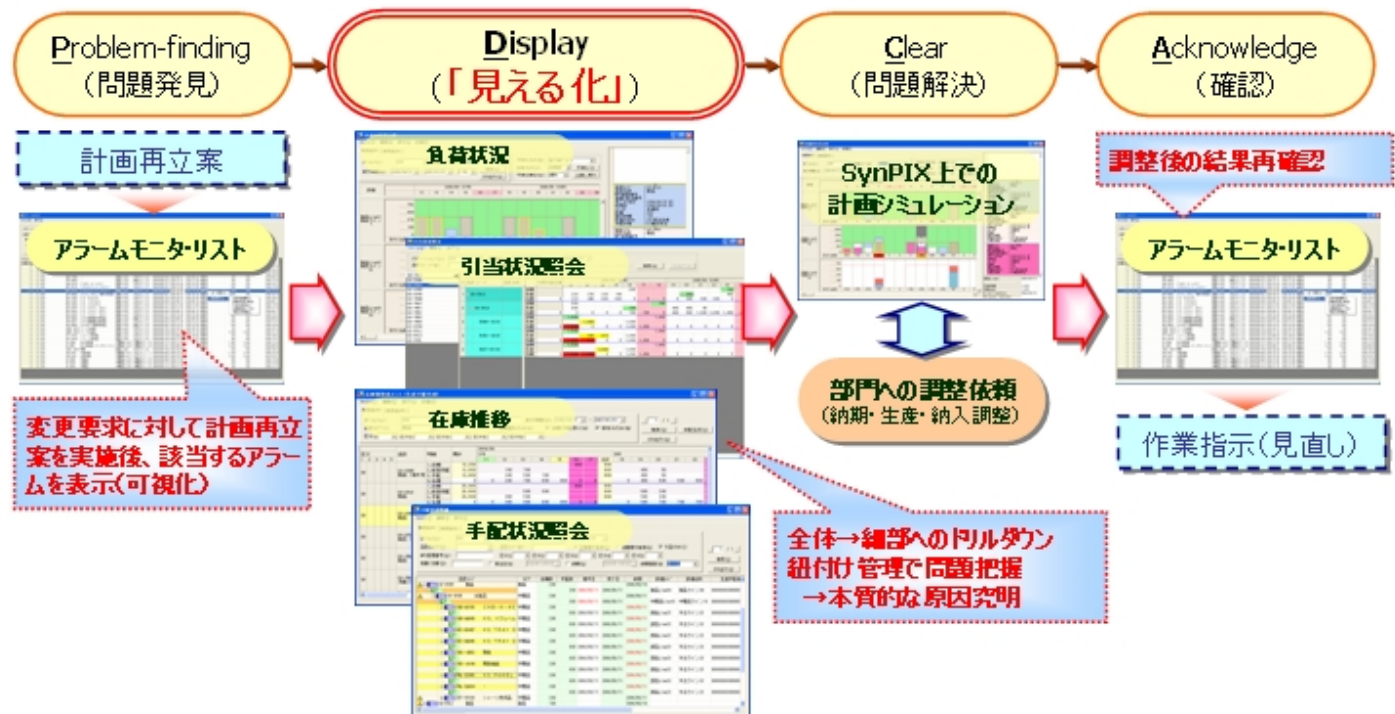
FLEXSCHE Communicator

- 「使い続けるための使いやすさ」を追求したユーザインタフェース
- 追加プログラミングに機能のアドインの柔軟性
- 複数の計画担当者による協調立案や周辺システムとのリアルタイムな連携

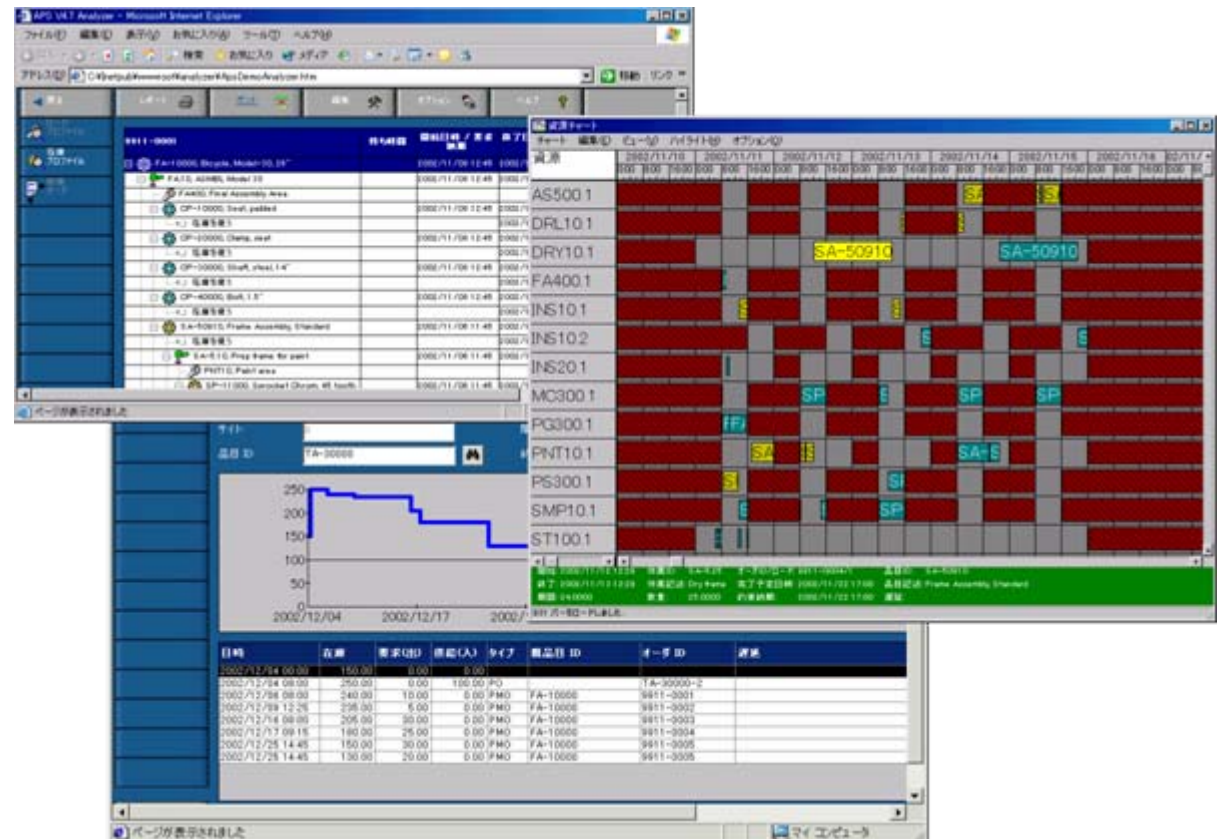


- 組立製造業の計画業務シナリオに対応した機能を集約しパッケージ化。
- 計画データを紐付管理することで、製番管理とMRP型の処理とを混在させることが可能。
- 複数の担当者ごとに範囲を割り当て、計画変更や調整などの並行作業が可能

問題解決のPDCAを「SynPIX」で実現



- 資材調達計画と工程負荷計画を同期的に考慮し、実行可能なスケジュールを立案。
- 受注や納期回答、資材調達計画と、生産スケジューリング、工程管理、進捗管理を統合
- 需要トレンド分析、最適発注点決定、生産発注指示自動生成などの最適化機能との連携



株式会社ケー・ティー・システム

工場における工程管理システム『EXPIO』

- MESと周辺システム間の通信設定の容易性
- コンフィグレーションツールによるエリア、ライン構成変更への柔軟な対応
- 豊富なグラフ出力機能による稼働率、不具合発生率などリアルタイム監視。

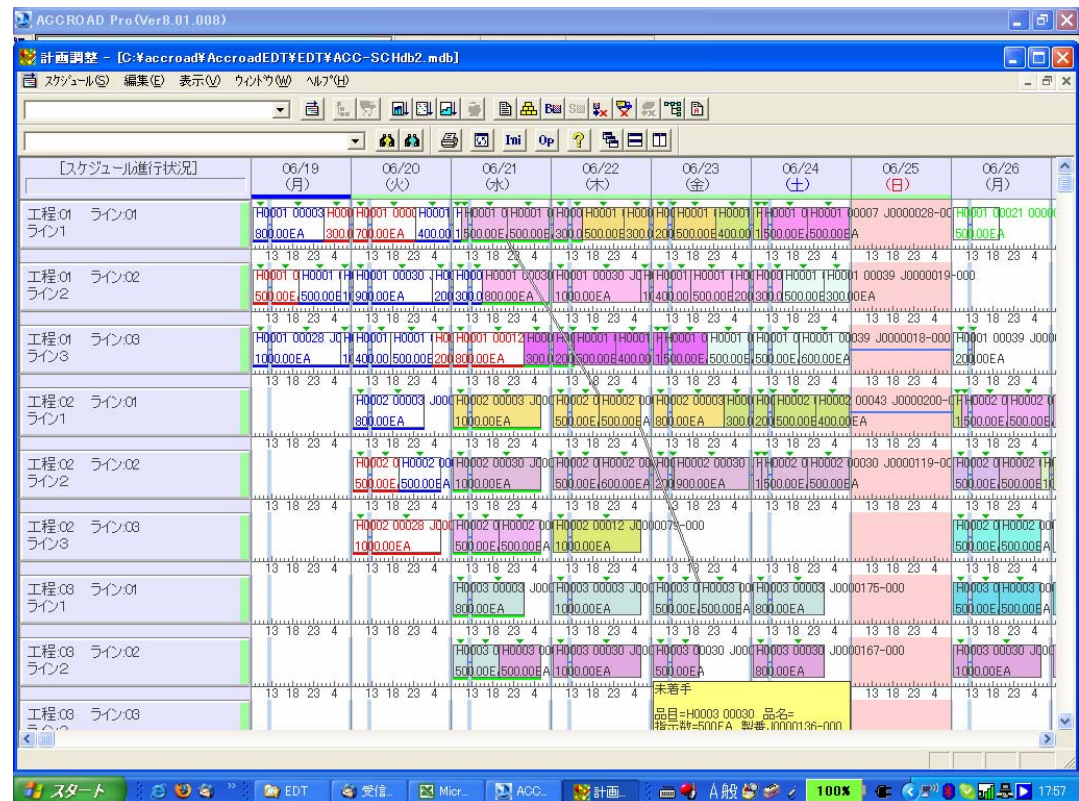


株式会社ロジックスジャパン

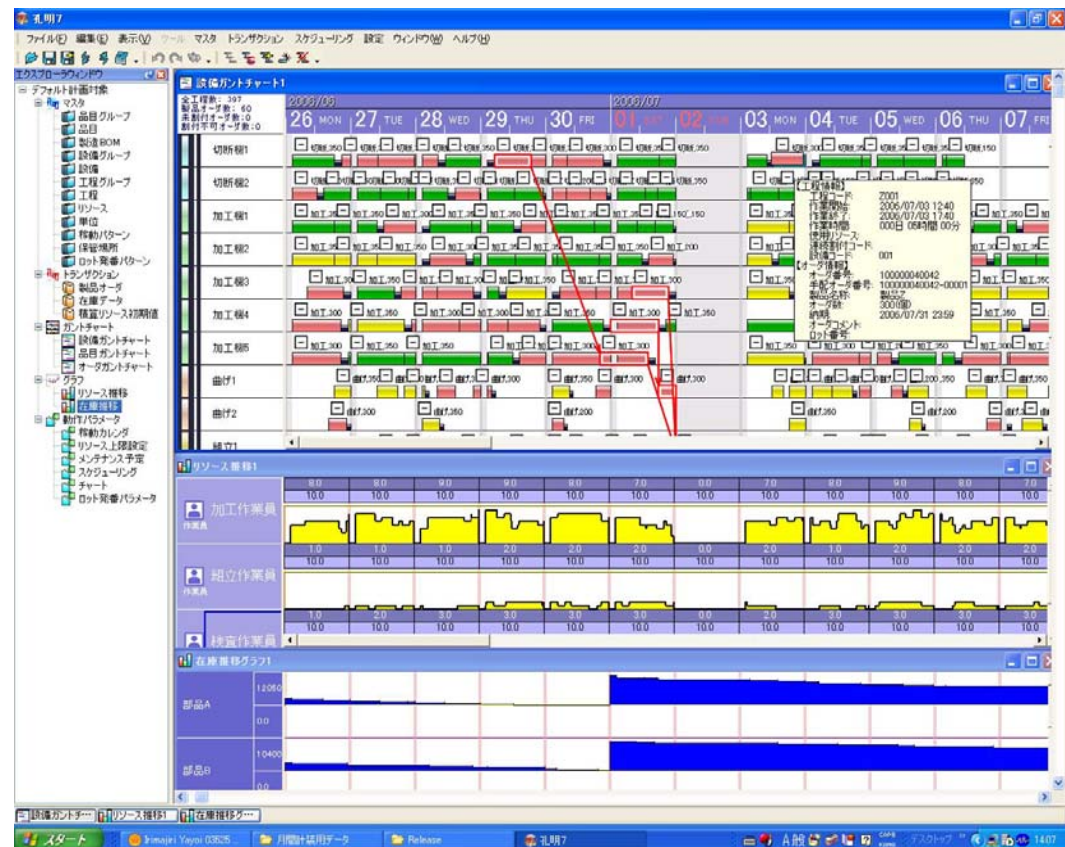
ACCROAD Proにおける 三段階の計画システム

ACCROAD Pro 計画調整モジュール

- プランナー(基準日程生産計画)、スケジューラ、計画調整モジュールの3段階計画を実現。
- 生産管理のモジュール上で、ガントチャートを利用した作業指示の移動、緊急オーダの追加、負荷時間・生産数量の設定が可能



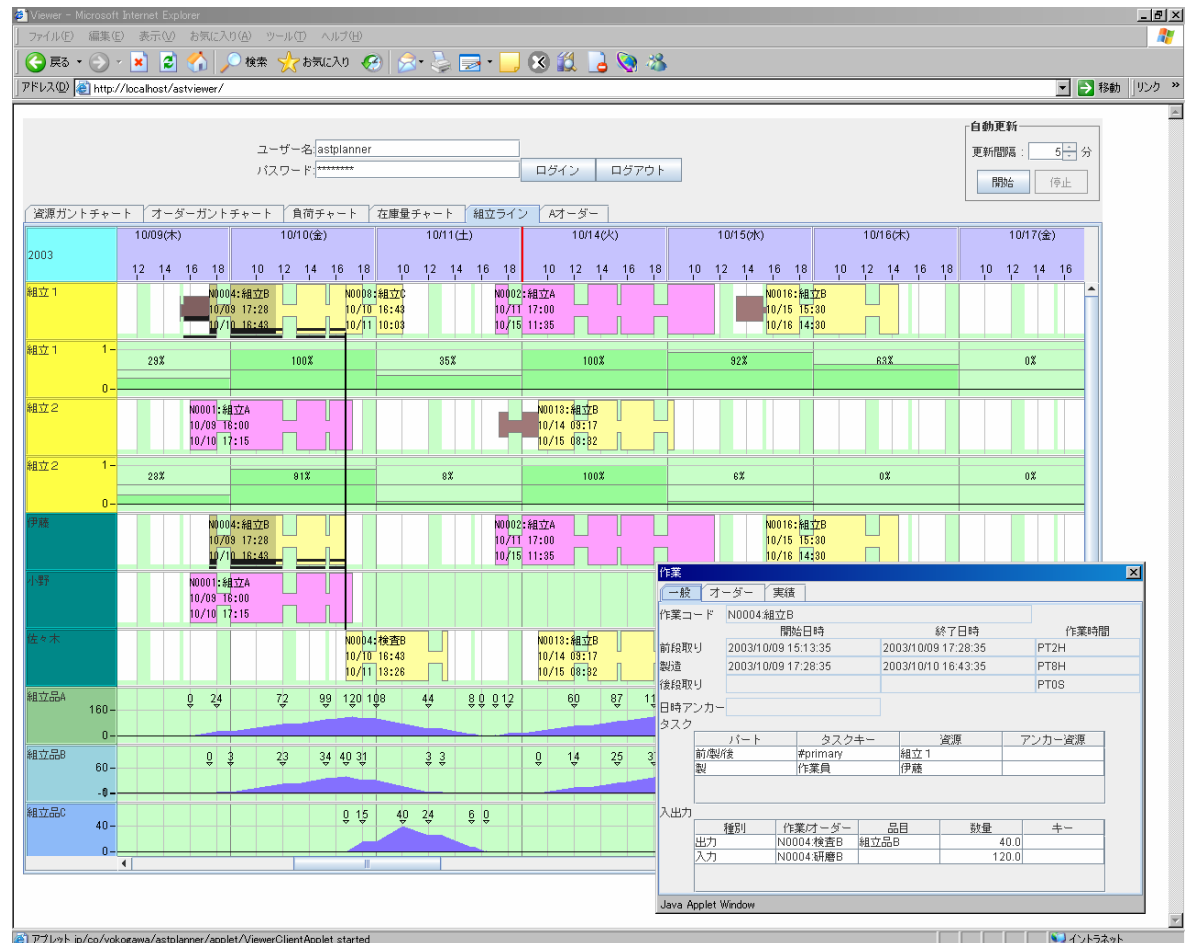
- 設備、リソース、資材の連続時間軸上での制約や生産実績を反映したスケジュール
- 生産に係わる各種意思決定の情報を他部門と共有可能
- スケジューラがハブとなり、外部の周辺システムとの機能を生かしたAPS構築を支援。
- 生産・物流支援システムと生産日程計画機能とが連携可能。



横河電機株式会社

ASTPLANNER(アストプランナー)

- FLEXSCHEをベースに、プロセス系製造現場のインテグレーション知識を生かした機能追加
- ガントチャートをWebブラウザにより配信する機能や、周辺システムのRDBと接続してデータを共有する機能など。
- 各種標準化団体規格の積極的な取り込み



調査方法

- アンケート調査
 - 設計製造ソリューション展でのヒアリング
 - カタログおよびホームページ等
-
- 調査期間：2007年5月～7月